



平成19年3月期 第3四半期財務・業績の概況(連結)

平成19年2月15日

上場会社名 株式会社オーエー・システム・プラザ

(JASDAQ コード番号: 7491)

(URL <http://www.oasystem.com>)

問合せ先 代表者役職・氏名 代表取締役社長 大喜 章徳

責任者役職・氏名 取締役(財務担当) 加納 順一

TEL: (052) 263-8650

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

- ① 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
 (内容) 引当金の計上基準において、一部簡便的な方法を採用しております。
 税金費用の計算は、簡便的な方法を採用しております。
- ② 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無
- ③ 連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 無
- ④ 当第3四半期財務・業績の概況の数値は、監査法人の監査を受けておりません。

2. 平成19年3月期第3四半期財務・業績の概況(平成18年4月1日～平成18年12月31日)

(1) 経営成績(連結)の進捗状況

(百万円未満切捨)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19年3月期第3四半期	9,282	(—)	86	(—)	26	(—)	△168	(—)
18年3月期第3四半期	—	(—)	—	(—)	—	(—)	—	(—)
(参考) 18年3月期	—		—		—		—	

	1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
19年3月期第3四半期	△4	31	—	—
18年3月期第3四半期	—	—	—	—
(参考) 18年3月期	—	—	—	—

- (注) 1. 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しております。
2. 当社は平成19年3月期より連結損益計算書の作成並びに四半期財務・業績の概況(連結)の開示を行っておりますので、前年同四半期実績及び対前年同四半期増減率を記載しておりません。
3. 19年3月期第3四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益は、1株当たり四半期純損失となっているため記載しておりません。

[経営成績(連結)の進捗状況に関する定性的情報等]

当第3四半期(平成18年4月1日から平成18年12月31日まで)における我が国経済は、好調な企業収益を背景に設備投資が増加し、企業における景況感は回復基調にあるものの、個人消費の動向は回復基調とはいえず、先行きの不透明感により依然予断を許さない状況で推移いたしました。

このような状況のもと、PC販売事業につきましては、市場動向として家庭でのパソコン普及率が8割を超え新規需要から買い替え、買い増し需要へと需要動向が変化し、パソコン小売市場は成熟市場となりました。またマイクロソフト社の新しいOSである「Windows Vista」発売前の買い控えも影響し、電子情報技術産業協会(JEITA)によると、平成18年10月から12月の3ヶ月間の国内におけるパソコンの総出荷金額は、前年同期比で86%と非常に厳しい結果となりました。

このような市場の変化に対応すべく、当社としては「パソコンクリニック」のスペースの拡大、技術者のレベルアップを図り、昨年11月より本格販売を開始した「月額会員制保守サービス」により安定的な収益の確保に努めております。

なお、店舗戦略といたしましては、経営効率を高めるべく愛媛県の宇和島市で営業しておりましたPC DEPOT 宇和島店を平成18年8月20日をもって閉店し、同じく愛媛県の松山市で営業中のPC DEPOT 松山店に店舗統合しました。また、沖縄県中頭郡北谷町にて営業していた「PC DEPOT 北谷店」を賃貸人からの賃貸借契約の中途解約の申し出により平成19年1月21日に閉店し、沖縄県豊見城市の「PC DEPOT 豊見城店」に統合致しました。また中部地区への積極的なドミナント出店に向けて活動しております。

投資事業につきましては、M&Aなどの案件はありませんでした。

不動産賃貸事業につきましては自社所有の土地・建物等を賃貸することにより、安定的収益に寄与しております。

IT・デジタルメディア・コンテンツ事業は、(株)ダイヤモンドエージェンシーの広告部門が外注コスト削減を目的としスタッフを増員したことにより、一時的に人件費が増加したため、経常利益が当初計画を下回っております。また、(株)パナッシュはシステム部門において大口契約が成立した結果、人件費等の販管費が契約に先行して若干増加しておりますが、売上高・経常利益についてはほぼ当初計画どおりに推移しております。最後に、(株)ディーアンドオール・インテグレイツは主要顧客であるマイクロソフト社の「WindowsVista」の発売に伴う受注増により、売上高・経常利益ともに当初計画を上回っております。

当社グループについて

当社グループは、当社、親会社1社及び連結子会社4社で構成されており、パソコン・OA機器の販売小売業（以下「PC販売事業」）、不動産賃貸事業、投資事業、及びIT・デジタルメディア・コンテンツ事業を行っております。

また、PC販売事業におきましては(株)ピーシーデポコーポレーションとフランチャイズ契約を締結し、フランチャイジーとしてPC DEPOT店舗9店舗（平成19年1月末現在）を運営しております。

(2) 財政状態（連結）の変動状況

(百万円未満切捨)

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産	
	百万円	百万円	%	円	銭
19年3月期第3四半期	10,275	5,944	57.2	150	06
18年3月期第3四半期	—	—	—	—	—
(参考) 18年3月期	10,868	6,106	56.2	155	79

(注) 当社は平成19年3月期より四半期財務・業績の概況（連結）の開示を行っておりますので、前年同四半期実績を記載しておりません。

[財政状態（連結）の変動状況に関する定性的情報等]

当第3四半期末の総資産は、102億75百万円と前連結会計年度末に比べ5億93百万円減少しました。資産につきましては、現金及び預金が4億84百万円減少、受取手形及び売掛金が1億円77百万円減少しました。負債につきましては、支払手形及び買掛金が78万円減少、1年内返済予定長期借入金を含めた長期借入金が2億63百万円減少しました。

[業績予想に関する定性的情報等]

当期の業績予想につきましては、現在のところ、公表されている平成19年2月2日発表の予想に変更はありません。なお、業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、予想数値と異なる場合があります。

○添付資料

(要約) 四半期連結貸借対照表、(要約) 四半期連結損益計算書

以 上

1. (要約) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円、%)

科 目	当四半期 (平成19年3月期 第3四半期末)	前年同四半期 (平成18年3月期 第3四半期末)	増 減		(参 考) 平成18年3月期
	金額	金額	金額	増減率	金額
(資産の部)					
I 流動資産					
1. 現金及び預金	2,797,812	—	—	—	3,282,032
2. 受取手形及び売掛金	951,134	—	—	—	1,128,766
3. たな卸資産	1,087,115	—	—	—	931,898
4. 繰延税金資産	194	—	—	—	1,409
5. その他	111,924	—	—	—	96,753
貸倒引当金	△4,039	—	—	—	△6,689
流動資産合計	4,944,140	—	—	—	5,434,171
II 固定資産					
1. 有形固定資産					
(1) 建物及び構築物	572,538	—	—	—	588,752
(2) 土地	2,163,624	—	—	—	2,163,624
(3) 建設仮勘定	—	—	—	—	3,786
(4) その他	63,537	—	—	—	73,666
有形固定資産合計	2,799,699	—	—	—	2,829,829
2. 無形固定資産					
(1) 連結調整勘定	—	—	—	—	1,211,473
(2) のれん	1,166,043	—	—	—	—
(3) その他	25,624	—	—	—	29,346
無形固定資産合計	1,191,668	—	—	—	1,240,819
3. 投資その他の資産					
(1) 投資有価証券	152,969	—	—	—	93,983
(2) 差入保証金	1,104,136	—	—	—	1,157,794
(3) その他	29,350	—	—	—	25,145
投資その他の資産合計	1,286,456	—	—	—	1,276,922
固定資産合計	5,277,824	—	—	—	5,347,572
III 繰延資産					
1. 新株発行費	52,865	—	—	—	85,018
2. 社債発行費	512	—	—	—	2,050
繰延資産合計	53,378	—	—	—	87,068
資産合計	10,275,343	—	—	—	10,868,812

(注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

(単位：千円、%)

科 目	当四半期 (平成19年3月期 第3四半期末)	前年同四半期 (平成18年3月期 第3四半期末)	増 減		(参 考) 平成18年3月期
	金額	金額	金額	増減率	金額
(負債の部)					
I 流動負債					
1. 支払手形及び買掛金	1,348,948	—	—	—	1,427,894
2. 短期借入金	650,000	—	—	—	660,000
3. 1年内償還予定社債	30,000	—	—	—	30,000
4. 1年内返済予定 長期借入金	291,668	—	—	—	355,498
5. 未払金	205,935	—	—	—	206,744
6. 未払法人税等	48,612	—	—	—	82,622
7. 未払消費税等	11,794	—	—	—	77,773
8. その他	145,873	—	—	—	224,912
流動負債合計	2,732,833	—	—	—	3,065,445
II 固定負債					
1. 社債	90,000	—	—	—	105,000
2. 長期借入金	1,026,871	—	—	—	1,226,934
3. 退職給付引当金	187,308	—	—	—	184,068
4. 預り保証金	152,517	—	—	—	151,837
5. 繰延税金負債	219	—	—	—	6,938
6. その他	140,862	—	—	—	22,490
固定負債合計	1,597,780	—	—	—	1,697,268
負債合計	4,330,613	—	—	—	4,762,714
(資本の部)					
I 資本金	—	—	—	—	3,070,080
II 資本剰余金	—	—	—	—	3,011,288
III 利益剰余金	—	—	—	—	69,288
IV その他有価証券 評価差額金	—	—	—	—	9,829
V 自己株式	—	—	—	—	△54,388
資本合計	—	—	—	—	6,106,097
負債及び資本合計	—	—	—	—	10,868,812
(純資産の部)					
I 株主資本					
1. 資本金	3,070,080	—	—	—	—
2. 資本剰余金	3,011,288	—	—	—	—
3. 利益剰余金	△101,212	—	—	—	—
4. 自己株式	△54,515	—	—	—	—
株主資本合計	5,925,640	—	—	—	—
II 評価・換算差額等					
1. その他有価証券評価 差額金	△44,110	—	—	—	—
評価・換算差額等合計	△44,110	—	—	—	—
III 新株予約権	63,200	—	—	—	—
純資産合計	5,944,730	—	—	—	—
負債純資産合計	10,275,343	—	—	—	—

(注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

2. (要約) 四半期連結損益計算書

(単位：千円、%)

科 目	当四半期 (平成19年3月期 第3四半期)	前年同四半期 (平成18年3月期 第3四半期)	増 減		(参 考) 平成18年3月期
	金額	金額	金額	増減率	金額
I 売上高	9,282,900	—	—	—	—
II 売上原価	7,164,700	—	—	—	—
売上総利益	2,118,200	—	—	—	—
III 販売費及び一般管理費	2,031,864	—	—	—	—
営業利益	86,335	—	—	—	—
IV 営業外収益	20,089	—	—	—	—
V 営業外費用	79,642	—	—	—	—
経常利益	26,783	—	—	—	—
VI 特別利益	54,929	—	—	—	—
VII 特別損失	155,051	—	—	—	—
税金等調整前 四半期(当期)純損失(△)	△73,388	—	—	—	—
税金費用	95,461	—	—	—	—
四半期(当期)純損失(△)	△168,800	—	—	—	—

(注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。